

商品選択上の注意

商品選択上の注意(共通事項)

1 防火性能について

建築物の内装仕上げに関しては、建築基準法により防火上の基準が定められており、建築物の用途や規模・構造に応じて、認定を受けた材料を使用することが義務づけられています。見本帳の商品サンプル掲載ページでは、防火性能(防火認定区分)を目安として表示しておりますが、防火性能は壁装材の防火認定だけでなく、下地基材および施工方法との組み合わせによって規定されるものですのでご注意ください。詳細は巻末の資料にてご確認ください。

2 防かび性能について

壁紙工業会制定の防かび壁紙の性能規定に基づき、試験結果が0の商品に「防かび」の表示をしています。

菌糸の発育	結果の表示
肉眼および顕微鏡下でかびの発育が認められない	0
肉眼ではかびの発育が認められないが、顕微鏡下では明らかに確認できる	1
肉眼でかびの発育が認められ、発育部分の面積は試料の全面積の25%未満	2
肉眼でかびの発育が認められ、発育部分の面積は試料の全面積の25%以上～50%未満	3
菌糸はよく発育し、発育部分の面積は試料の全面積の50%以上	4
菌糸の発育は激しく、試料全面を覆っている	5

※表示は試験片5点の平均を計算し、小数点第一位を四捨五入して行う。

防かび表示商品には、防かび加工をしておりますが、壁紙単体でかびの発生を防ぐことはできません。かびの発生は建物の構造や室内環境に大きく影響されます。常に換気を心がけ、風通しを良くして、湿度の上昇を抑えてください。施工時に防かび剤を糊に添加すると、より効果的です。

3 表面強化性能について

壁紙工業会制定の表面強化壁紙の性能規定に基づき、試験結果が4級以上の商品に「表面強化」の表示をしています。

等級	評価基準
5級	一見視で特に変化が見られない
4級	多少表面傷が見られるが、比較的大きな表面層の破れ等は見られない
3級	表面層の破れが明確に見える
2級	表面が破けて紙等の裏打材が明らかに見える(長さ1cm未満)
1級	表面が破けて紙等の裏打材が明らかに見える(長さ1cm以上)

4 機能性壁紙について

機能性壁紙につきましては、それぞれの特性や注意点をご理解の上、ご選定ください。

5 使用環境について

高温、多湿、水濡れの環境や屋外での使用はお避けください。天井や間接照明付近など、下地の段差が目立つ場所にご使用になる場合は、厚みのある商品をお選びいただくことをおすすめします。

6 柄合わせの必要な商品について

柄合わせを必要とする商品は、要尺が無地系の商品よりも多くなりますのでご注意ください。施工の際は見本帳などの「リピート」表示を参考に柄合わせしてください。

7 パールインクやラメを使用した商品について

パールインクやラメを使用した商品は、壁紙表面を衣類等で擦るとパールやラメの粒子が付着することがありますのでご注意ください。

8 施工費について

和紙や箔壁紙、織物壁紙などは、一般ビニル壁紙と比較して施工難易度が高いため、施工費が割増しになる場合があります。あらかじめ商品特性や現場の環境などをご確認の上、商品選択をお願いします。

選択・施工上の注意

各商品の選択・施工上の注意については、P.217～220の各分類別の内容をご確認ください。

品番	【分類】 選択・施工上の注意
カゲトヒカリ	
SGB2001	C
SGB2002～SGB2003	A
SGB2004～SGB2005	K
SGB2006～SGB2009	D
SGB2010～SGB2011	K
SGB2012～SGB2017	N
SGB2018～SGB2020	A
SGB2021～SGB2024	D
SHITSURAH	
SGB2031	C
SGB2032～SGB2038	A
SGB2039～SGB2042	B
SGB2043～SGB2054	A
SGB2055～SGB2093	D
SGB2096～SGB2107	E
SGB2108～SGB2117	Q
SGB2121～SGB2229	J
SGB2230～SGB2231	M
SGB2236～SGB2263	N
SGB2266～SGB2298	R
Brand Selection	
SGB2301～SGB2337	P
SGB2338～SGB2346	H
SGB2347～SGB2350	U
SGB2351～SGB2352	X
SGB2353～SGB2354	V
SGB2355～SGB2356	W
SGB2357～SGB2377	P
SGB2378～SGB2397	F
SGA2401～SGA2424	O
SGA2425～SGA2426	J
SGA2427～SGA2432	N
SGA2433～SGA2434	O
SGA2435～SGA2436	S
SGA2437～SGA2442	G
SGA2443～SGA2444	O
SGA2445～SGA2447	S
SGA2448～SGA2450	I
SGA2451～SGA2474	O

品番	【分類】 選択・施工上の注意
Design Selection	
SGA2476～SGA2477	N
SGA2478～SGA2481	S
SGA2482～SGA2483	O
SGA2484～SGA2485	S
SGA2486～SGA2487	Q
SGA2488～SGA2493	I
SGA2494～SGA2499	O
SGA2500～SGA2501	R
SGA2502～SGA2503	Q
SGA2504～SGA2512	R
SGA2513～SGA2515	Q
SGA2516～SGA2517	D
SGA2518～SGA2521	R
SGB2526～SGB2533	L
SGB2534～SGB2539	T
SGA2540～SGA2555	Q
WILL WOOD®	
SGC151-S～SGC176-L	Y

選択・施工上の注意

分類別選択・施工上の注意(共通事項)

【施工上の注意】

- ・入念な下地処理を行い、施工面を平滑にしてください。
- ・モルタルや合板下地の場合、アクが発生し壁紙を変色させることがあるため、シーラー処理をしてください。SAシーラー(BB-318)をおすすめします。シーラー処理をすることで下地の通気性を安定させ、壁紙表面の経年変化を軽減します。
- ・直射日光や空調による急激な温度変化、乾燥などの環境変化は避けてください。目隠の原因となります。

A 紙系壁紙 手加工和紙

特徴：1枚毎にさまざまな技法を施した手加工和紙の壁紙です。

【選択上の注意】

- ・手加工和紙は1枚毎に色や風合いが異なります。ジョイントは合いませんので、あらかじめご了承ください。
- ・天然素材のため、ジョイント部分に色の差異が生じる場合があります。
- ・天然素材のため、取り扱いには丁寧に行ってください。
- ・手加工和紙は施工難易度が高いため、施工費が割増しになる場合があります。

【施工上の注意】

- ・施工前に仮並べを行い、全体の色目や柄のバランスを取ることをおすすめします。
- ・和紙の推奨接着剤は商品毎に異なります。
- ・糊付け後は折りジワがつかないように大きいたたみ、上積みは避けてください。
- ・オープンタイムは15分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- ・糊は均一に塗布し、糊ダマリにご注意ください。糊付けは手塗りをおすすめします。
- ・ジョイントは重ね貼りをおすすめします。
※SGB2033~2035は商品特性上、重ね切りをおすすめします。
- ・やわらかい刷毛を使用し、金ヘラなどの硬いものは避けてください。
- ・壁紙表面に糊が付着した場合は、固く絞ったスポンジか布で、軽く拭き取ってください。

B 紙系壁紙 手加工和紙(漆)

特徴：漆を使用した手加工和紙の壁紙です。

【選択上の注意】

- ・手加工和紙は1枚毎に色や風合いが異なります。ジョイントは合いませんので、あらかじめご了承ください。
- ・天然素材のため、ジョイント部分に色の差異が生じる場合があります。
- ・天然素材のため、取り扱いには丁寧に行ってください。
- ・手加工和紙は施工難易度が高いため、施工費が割増しになる場合があります。

【施工上の注意】

- ・施工前に仮並べを行い、全体の色目や柄のバランスを取ることをおすすめします。
- ・接着剤は、ミックス糊(BB-307)をおすすめします。
- ・糊付け後は折りジワがつかないように大きいたたみ、上積みは避けてください。
- ・オープンタイムは30分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- ・糊は均一に塗布し、糊ダマリにご注意ください。糊付けは手塗りをおすすめします。
- ・ジョイントは重ね貼りをおすすめします。壁紙表面の重ね部分は、接着力を高めるため、サンダー処理を施してください。
- ・やわらかい刷毛を使用し、金ヘラなどの硬いものは避けてください。
- ・商品特性上、表面が割れるおそれがあるため、出隅・入隅への施工は避けてください。
- ・壁紙表面に糊が付着した場合は、固く絞ったスポンジか布で、軽く拭き取ってください。

C 紙系壁紙 手加工和紙(透過性有)

特徴：透過性のある手加工和紙の壁紙です。

【選択上の注意】

- ・手加工和紙は1枚毎に色や風合いが異なります。ジョイントは合いませんので、あらかじめご了承ください。
- ・天然素材のため、ジョイント部分に色の差異が生じる場合があります。
- ・天然素材のため、取り扱いには丁寧に行ってください。
- ・手加工和紙は施工難易度が高いため、施工費が割増しになる場合があります。

【施工上の注意】

- ・施工前に仮並べを行い、全体の色目や柄のバランスをとることをおすすめします。
- ・下地が透けやすい商品のため、カラーシーラームヘン(白)(ヤヨイ化学工業株式会社製造)を全面に塗布して施工してください。
- ・接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)、ウォールボンド105(ウォールボンド工業株式会社製造)をおすすめします。
- ・糊付け後は折りジワがつかないように大きいたたみ、上積みは避けてください。
- ・オープンタイムは10分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- ・糊は均一に塗布し、糊ダマリにご注意ください。糊付けは手塗りをおすすめします。
- ・ジョイントは重ね貼りをおすすめします。
- ・ローラー掛けは当て布や当て紙を用いて、風合いを損なわないように注意して行ってください。
- ・やわらかい刷毛を使用し、金ヘラなどの硬いものは避けてください。
- ・壁紙表面に糊が付着した場合は、固く絞ったスポンジか布で、軽く拭き取ってください。

D 紙系壁紙 機械漉き和紙

特徴：さまざまな技法を施した機械漉き和紙の壁紙です。

【選択上の注意】

- ・天然素材のため、ジョイントは合いませんので、あらかじめご了承ください。
- ・漉き込んである葉の長い部分や麻が剥がれ落ちる場合があります。

【施工上の注意】

- ・パテは下地と同色のものをご使用ください。厚みが薄い商品や色の白い商品には特に注意が必要です。
- ・接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)、ミックス糊100(BB-304)をおすすめします。
- ・糊付け後は折りジワがつかないように大きいたたみ、上積みは避けてください。
- ・オープンタイムは10分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- ・糊は均一に塗布し、糊ダマリにご注意ください。
- ・ジョイントは重ね貼りをおすすめします。
- ・重ねる部分はローラー等で強く圧着せずに、刷毛等で押さえるように施工してください。
- ・やわらかい刷毛を使用し、金ヘラなどの硬いものは避けてください。
- ・壁紙表面に糊が付着した場合は、固く絞ったスポンジか布で、軽く拭き取ってください。

E 紙系壁紙 箔壁紙

特徴：箔を使用した壁紙です。

【選択上の注意】

- ・手加工品のため、1本毎に色や風合いが異なります。ジョイントは合いませんので、あらかじめご了承ください。
- ・天然素材のため、取り扱いには丁寧に行ってください。
- ・金属板などの非吸水性下地には施工しないでください。
- ・水まわりなどの水がかかる場所には適しません。
- ・箔壁紙は施工難易度が高いため、施工費が割増しになる場合があります。

【施工上の注意】

- ・巻き癖を直すため、施工前日に開梱して巻き戻し(逆巻)してください。
- ・間接照明の場合など下地が目立つ場合があります。
- ・接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)、ウォールボンド105(ウォールボンド工業株式会社製造)をおすすめします。
- ・糊付け後は折りジワがつかないように大きいたたみ、上積みは避けてください。

- ・オープンタイムは15分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- ・糊は均一に塗布し、糊ダマリにご注意ください。糊付けは手塗りをおすすめします。
- ・糊が乾燥する前にコンセントカバーなどを取り付けますと変色の原因になりますので、必ず乾燥した後で取り付けてください。
- ・ジョイントは重ね貼りをおすすめします。壁紙表面の重ね部分は、接着力を高めるため、サンダー処理を施してください。重ねしろは当て布や当て紙を用いて、ローラーで圧着してください。
- ・やわらかい刷毛を使用し、金ヘラなどの硬いものは避けてください。
- ・壁紙表面に汗や糊が付着した場合は、水を含んだマイクロファイバークロスで拭き取った後、乾いたマイクロファイバークロスできれいに水分を拭き取ってください。夏場は汗が付着しやすいため特に注意して施工をお願いします。

F 紙系壁紙 輸入紙壁紙

特徴：海外から輸入した紙系壁紙です。

〔選択上の注意〕

- ・厚みがあり、表面がフラットなためジョイントが目立ちやすくなっていますので、あらかじめご了承ください。

〔施工上の注意〕

- ・施工前に貼り付け面に対して割付を決めてください。
- ・大柄の商品は壁紙の中心ではなく、柄の中心が壁面の中央に来るように割付するとバランスよく仕上がります。また、トイレのタンク裏面など、巾が狭い壁面では、壁面中央にジョイントを持ってくるのではなく、中央に1巾配置し、左右でジョイントするなど、柄の見え方を意識して割付を決めてください。
- ・接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)、ミックス糊100(BB-304)をおすすめします。
- ・糊付け後は折りジワがつかないように大ききたたみ、上積みは避けてください。
- ・オープンタイムは15分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- ・ジョイントは重ね切りをおすすめしますが、耳がスリットしてある商品は突き付けで施工してください。
- ・やわらかい刷毛を使用し、金ヘラなどの硬いものは避けてください。
- ・汚れが付着しやすいため注意してください。汚れが付着した場合は、きれいな乾いた布で軽くたたき素早く拭き取ってください。細かな汚れは、消しゴムで擦ると落ちることもあります。

G 紙系壁紙 ダイレクトフリース壁紙(国産)

特徴：フリース紙に直接プリント表現を施した壁紙です。

〔選択上の注意〕

- ・壁紙表面の無地部分はキズつきやすいためご注意ください。

〔施工上の注意〕

- ・接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)、ミックス糊100(BB-304)をおすすめします。
- ・糊付け後は折りジワがつかないように大ききたたみ、上積みは避けてください。
- ・オープンタイムは15分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- ・やわらかい刷毛を使用し、金ヘラなどの硬いものは避けてください。
- ・壁紙表面に糊が付着した場合は、固く絞ったスポンジか布で、軽く拭き取ってください。

H 紙系壁紙 ダイレクトフリース壁紙(輸入)

特徴：フリース紙に直接プリント表現を施した輸入壁紙です。

〔選択上の注意〕

- ・製法上、ジョイント部分に色の差異やムラが生じる場合があります。

〔施工上の注意〕

- ・施工前に貼り付け面に対して割付を決めてください。

- ・大柄の商品は壁紙の中心ではなく、柄の中心が壁面の中央に来るように割付するとバランスよく仕上がります。また、トイレのタンク裏面など、巾が狭い壁面では、壁面中央にジョイントを持ってくるのではなく、中央に1巾配置し、左右でジョイントするなど、柄の見え方を意識して割付を決めてください。
- ・接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)、ミックス糊100(BB-304)をおすすめしますが、裏面が特殊な素材のため、糊付けの際には糊の塗布量に注意して作業を行ってください。
- ・糊付け後は折りジワがつかないように大ききたたみ、上積みは避けてください。
- ・オープンタイムは15分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- ・やわらかい刷毛を使用し、金ヘラなどの硬いものは避けてください。
- ・壁紙表面に糊が付着した場合は、固く絞ったスポンジか布で、軽く拭き取ってください。

I 紙系壁紙 フロック壁紙

特徴：表面に短繊維を接着するフロック加工を施した壁紙です。

〔選択上の注意〕

- ・水まわりなどの水がかかる場所には適しません。

〔施工上の注意〕

- ・接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)、ミックス糊100(BB-304)をおすすめします。
- ・糊付け後は折りジワがつかないように大ききたたみ、上積みは避けてください。
- ・オープンタイムは15分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- ・フロック加工部分は強く押さえると光沢が出ますので、当て布や当て紙を用いて、やわらかいローラーで軽く押さえてください。
- ・表面のテクスチャーに方向性があり、ジョイントが目立ちやすいので、貼り方向を統一してください。
- ・商品の特性上、施工時に伸縮があるため、オープンタイムに注意し、柄に合わせて施工をお願いします。
- ・壁紙表面に糊が付着した場合は、きれいな乾いた布で軽くたたき素早く拭き取ってください。

J 繊維系壁紙 織物壁紙

特徴：さまざまな製法で織られた織物壁紙です。

〔選択上の注意〕

- ・商品の特性上、ジョイント部分に色の差異や目曲がりが生じる場合があります。
- ・織物壁紙は柄が正確には合いません。ジョイント部分が目立つ場合がありますのであらかじめご了承ください。
- ・織物壁紙はほつれ防止加工を施しておりますが、製法上、完全に防止することはできません。

〔施工上の注意〕

- ・パテは下地と同色のものをご使用ください。厚みが薄い商品や色の白い商品には特に注意が必要です。
- ・接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)をおすすめします。商品特性上、生機と裏打紙の伸縮率の違いにより、裏打紙にシワが生じ、表面の生機に影響する場合がありますので、糊の選定と塗布量にご注意ください。
- ・糊付け後は折りジワがつかないように大ききたたみ、上積みは避けてください。特にタテ整経の商品は、折りジワがつきやすいので、取り扱いにはご注意ください。
- ・オープンタイムは20分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- ・耳糸が右側にくるように、天地方向に注意して施工してください。
- ・やわらかい刷毛やウレタン製のローラーを使用して圧着してください。一定方向に撫で付け、端部のほつれに注意してください。
- ・常に鋭い刃先のカッターを使用し、下地ボードの表面を切り込まないように下敷きテープ(BB-471)を入れて施工してください。
- ・必ず有効巾でジョイントしてください。

選択・施工上の注意

- ・水拭きは避けてください。また洗剤もシミになるおそれがあるため使用しないでください。
- ・壁紙表面に水滴がつくと輪ジミとして跡が残ることがあるため、水滴をつけないよう注意してください。
- ・壁紙表面に糊が付着した場合は、きれいな乾いた布で軽くたたき素早く拭き取ってください。

K 繊維系壁紙 織物壁紙(手加工品)

特徴：光沢のある糸を用いて織り上げた生地を、手加工で仕上げた織物壁紙です。

【選択上の注意】

- ・手加工品のため、1本毎にプリーツの粗密やテクスチャーに違いがあります。
- ・ジョイントは合いませんのであらかじめご了承ください。
- ・商品の特性上、糸のスリップが目立つ場合があります。

【施工上の準備】

- ・施工前に仮並べを行い、全体の色目や柄のバランスを取ることをおすすめします。
- ・パテは下地と同色のものをご使用ください。厚みが薄い商品や色の白い商品には特に注意が必要です。
- ・接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)をおすすめします。
- ・糊付け後は折りジワがつかないように大ききたたみ、上積みは避けてください。
- ・オープンタイムは10分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- ・糊は均一に塗布し、糊ダマリにご注意ください。糊付けは手塗りをおすすめします。
- ・やわらかい刷毛やウレタン製のローラーを使用して圧着してください。一定方向に撫で付け、端部のほつれに注意してください。
- ・常に鋭い刃先のカッターを使用し、下地ボードの表面を切り込まないように下敷きテープ(BB-471)を入れて施工してください。
- ・必ず有効巾でジョイントしてください。
- ・水拭きは避けてください。また洗剤もシミになるおそれがあるため使用しないでください。
- ・壁紙表面に水滴がつくと輪ジミとして跡が残ることがあるため、水滴をつけないよう注意してください。
- ・壁紙表面に糊が付着した場合は、きれいな乾いた布で軽くたたき素早く拭き取ってください。

L 繊維系壁紙 織物壁紙(ファー)

特徴：起毛させたパイル地を使用した壁紙です。

【選択上の注意】

- ・商品の特性上、ジョイント部分に色の差異が生じる場合があります。
- ・織物壁紙は柄が正確には合いません。ジョイント部分が目立つ場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【施工上の注意】

- ・パテは下地と同色のものをご使用ください。厚みが薄い商品や色の白い商品には特に注意が必要です。
- ・接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)をおすすめします。
- ・糊付け後は折りジワがつかないように大ききたたみ、上積みは避けてください。
- ・オープンタイムは10分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- ・糊は均一に塗布し、糊ダマリにご注意ください。糊付けは手塗りをおすすめします。
- ・耳糸が右側にくるように、天地方向に注意して施工してください。
- ・やわらかい刷毛やウレタン製のローラーを使用して圧着してください。一定方向に撫で付け、端部のほつれに注意してください。また毛並みをカットしないようご注意ください。
- ・常に鋭い刃先のカッターを使用し、下地ボードの表面を切り込まないように下敷きテープ(BB-471)を入れて施工してください。
- ・必ず有効巾でジョイントしてください。
- ・水拭きは避けてください。また洗剤もシミになるおそれがあるため使用しないでください。

- ・壁紙表面に糊が付着した場合は、きれいな乾いた布で軽くたたき素早く拭き取ってください。

M 繊維系壁紙 織物壁紙(美術館・博物館用)

特徴：アンモニアや酢酸の放出を抑え快適な展示空間を保つ織物壁紙です。

【選択上の注意】

- ・商品の特性上、ジョイント部分に色の差異や目曲がりが生じる場合があります。
- ・織物壁紙は柄が正確には合いません。ジョイント部分が目立つ場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・織物壁紙はほつれ防止加工を施しておりますが、製法上、完全に防止することはできません。

【施工上の注意】

- ・パテは下地と同色のものをご使用ください。厚みが薄い商品や色の白い商品には特に注意が必要です。
- ・接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)をおすすめします。商品特性上、生機と裏打紙の伸縮率の違いにより、裏打紙にシワが生じ、表面の生機に影響する場合がありますので、糊の選定と塗布量にご注意ください。
- ・糊付け後は折りジワがつかないように大ききたたみ、上積みは避けてください。
- ・オープンタイムは10分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- ・耳糸が右側にくるように、天地方向に注意して施工してください。
- ・やわらかい刷毛やウレタン製のローラーを使用して圧着してください。一定方向に撫で付け、端部のほつれに注意してください。
- ・常に鋭い刃先のカッターを使用し、下地ボードの表面を切り込まないように下敷きテープ(BB-471)を入れて施工してください。
- ・必ず有効巾でジョイントしてください。
- ・水拭きは避けてください。また洗剤もシミになるおそれがあるため使用しないでください。
- ・壁紙表面に水滴がつくと輪ジミとして跡が残ることがあるため、水滴をつけないよう注意してください。
- ・壁紙表面に糊が付着した場合は、きれいな乾いた布で軽くたたき素早く拭き取ってください。

N 繊維系壁紙 紙布・サイザル

特徴：天然素材(紙・麻)で織られた壁紙です。

【選択上の注意】

- ・天然素材のため、ジョイントは合いません。また、商品の色は均一ではありませんので、あらかじめご了承ください。

【施工上の注意】

- ・接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)、ミックス糊100(BB-304)をおすすめします。
- ・糊付け後は折りジワがつかないように大ききたたみ、上積みは避けてください。
- ・オープンタイムは10分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- ・常に鋭い刃先のカッターを使用し、下地ボードの表面を切り込まないように下敷きテープ(BB-471)を入れて施工してください。
- ・必ず有効巾でジョイントしてください。
- ・壁紙表面に糊が付着した場合は、固く絞ったスポンジが布で、軽く拭き取ってください。
- ・サイザルの毛羽立ちが気になる場合はハサミなどでカットしてください。

O 塩化ビニル樹脂系壁紙 一般ビニル壁紙

特徴：一般的な塩化ビニル壁紙です。

【施工上の注意】

- ・低温時には商品が硬くなっていることがあるため、室内や商品を暖めてから施工してください。接着剤についても低温時は本来の効果が発揮されません。

- ・特に薄手で表面の凹凸(エンボス)が浅いもの、メタリック調や光沢のあるものはご注意ください。
- ・接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)、ミックス糊100(BB-304)をおすすめしますが、下地に合わせ、適切な接着剤を選定してください。
- ・糊付け後は折りジワがつかないように大きなたたみ、上積みは避けてください。
- ・オープンタイムは比較的長くとれますが、長時間つけ置きをする場合はビニル袋などに入れて養生してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- ・常に鋭い刃先のカッターを使用し、下地ボードの表面を切り込まないように下敷きテープ(BB-471)を入れて施工してください。
- ・施工する際は、垂直に貼り付けてください。曲がった状態で貼り続けると、柄合わせに不具合が生じたり、寸法が不足したりすることがあります。
- ・ジョイント部分はローラーで押さえる必要がありますが、過度に強く押さえるとツヤ変化やエンボスつぶれなどの原因になるおそれがあるためご注意ください。
- ・見本帳に記載してある有効巾で施工してください。有効巾を超えた使用は左右の色違いを発生させる可能性があります。また、ジョイント時には壁紙の耳同士でジョイントしてください。巾落として耳と耳以外のジョイントは左右の色違いの原因となります。
- ・壁紙表面に糊や汚れが付着した場合は、水を含ませたきれいな布で拭き取ってください。糊が付着したまま放置しておくと、変色やかびが発生する原因となります。

P 塩化ビニル樹脂系壁紙 輸入ビニル壁紙

特徴：海外から輸入したビニル壁紙です。

【選択上の注意】

- ・製法上、ジョイント部分に色の差異やムラが生じる場合があります。

【施工上の注意】

- ・低温時には商品が硬くなっていることがあるため、室内や商品を暖めてから施工してください。接着剤についても低温時は本来の効果が発揮されません。
- ・施工前に貼り付け面に対して割付を決めてください。
- ・大柄の商品は壁紙の中心ではなく、柄の中心が壁面の中央に来るように割付するとバランスよく仕上がります。また、トイレのタンク裏面など、巾が狭い壁面では、壁面中央にジョイントを持ってくるのではなく、中央に1巾配置し、左右でジョイントするなど、柄の見え方を意識して割付を決めてください。
- ・接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)、ミックス糊100(BB-304)をおすすめします。
- ・糊付け後は折りジワがつかないように大きなたたみ、上積みは避けてください。
- ・オープンタイムは15分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- ・常に鋭い刃先のカッターを使用し、下地ボードの表面を切り込まないように下敷きテープ(BB-471)を入れて施工してください。
- ・撫で付けはやわらかい刷毛を使用してください。硬い刷毛や布による摩擦は白化および色落ちの懸念があるため注意してください。特に濃色の壁紙は白化、色落ちが目立ちやすいため注意して施工してください。
- ・商品特性上、壁紙表面のパールインクが撫で付け時に落ちることがありますが、品質上の問題はありません。
- ・濃色の商品は特に壁紙表面のキズに注意して施工してください。
- ・柄の方向、天地については見本帳で確認してください。
- ・壁紙表面に糊が付着した場合は、固く絞ったスポンジか布で、軽く拭き取ってください。

Q 塩化ビニル樹脂系壁紙・紙系壁紙 アルミ箔・アルミ蒸着

特徴：アルミ箔やアルミ蒸着にプリント表現を施した壁紙です。

【施工上の注意】

- ・低温時は商品が硬くなっていることがあるため、室内や商品を暖めてから施工してください。低温時にはエアークレが抜けにくく、フクレが生じやすいため注意が必要です。
- ・接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)、ミックス糊100(BB-304)をおすすめします。希釈糊の場合は、必要に応じて補強糊300クリーン(BB-451)をご使用ください。
- ・糊付け後は折りジワがつかないように大きなたたみ、上積みは避けてください。
- ・オープンタイムは30分以上を目安に長めに取ってください。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイム不足はフクレ等の原因になることがあります。

- ・出隅の納めの際は折り曲げた壁紙の表面からきれいな布でしっかりと押さえてください。金属をラミネートしており一般ビニル壁紙と比較して商品が硬いため、ご注意ください。
- ・ローラー掛けは当て布や当て紙を用いて、行ってください。
- ・やわらかい刷毛を使用し、金へらなどの硬いものは避けてください。
- ・壁紙表面に糊や汚れが付着した場合は、水を含ませたきれいな布で拭き取った後、乾いた布できれいに水分を拭き取ってください。拭き残しがあると変色の原因となります。

R 無機質系壁紙 珪藻土・じゅらく

特徴：天然素材の珪藻土や鉱石を使用した壁紙です。

【選択上の注意】

- ・天然素材のため、ジョイント部分に色の差異が生じる場合があります。
- ・商品の特性上、粒子が欠落する場合がありますのであらかじめご了承ください。

【施工上の注意】

- ・接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)、ミックス糊100(BB-304)をおすすめします。
- ・糊付け後は折りジワがつかないように大きなたたみ、上積みは避けてください。
- ・オープンタイムは15分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- ・オープンタイムを取る際の養生袋への保管は、高温多湿の環境下となり壁紙表面の素材が欠落しやすくなるおそれがありますので避けてください。
- ・常に鋭い刃先のカッターを使用し、下地ボードの表面を切り込まないように下敷きテープ(BB-471)を入れて施工してください。
- ・壁紙表面に糊が付着しないようにしてください。変色や表面の粒子が欠落する場合があります。
- ・壁紙表面の素材が剥がれるおそれがありますので、糊付け後は慎重にお取り扱いください。
- ・やわらかい刷毛を使用し、金へらなどの硬いものは避けてください。
- ・水拭きは避けてください。また洗剤もシミになるおそれがあるため使用しないでください。
- ・壁紙表面に糊が付着した場合は、きれいな乾いた布で軽くたたき素早く拭き取ってください。

S 無機質系壁紙 クリスタルビーズ

特徴：ガラスビーズ・大理石の粒子を使用した壁紙です。

【選択上の注意】

- ・商品の特性上、粒子が欠落する場合がありますのであらかじめご了承ください。

【施工上の注意】

- ・接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)、ミックス糊100(BB-304)をおすすめします。
- ・糊付け後は折りジワがつかないように大きなたたみ、上積みは避けてください。
- ・オープンタイムは15分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- ・オープンタイムを取る際の養生袋への保管は、高温多湿の環境下となり壁紙表面の素材が欠落しやすくなるおそれがありますので避けてください。
- ・常に鋭い刃先のカッターを使用し、下地ボードの表面を切り込まないように下敷きテープ(BB-471)を入れて施工してください。
- ・ローラー掛けはウレタン製のローラーを用いて、丁寧に行ってください。金属製ローラーは壁紙表面を傷め、光沢がなくなるおそれがありますので使用しないでください。
- ・ローラーを強く掛けたり、表面を強く擦らないでください。粒子が取れたり光沢が変わることがあります。
- ・遠目から確認して、裏面に粒子が入っている場合は、壁紙をめくって取り除いてください。
- ・裏面に粒子が残った場合は、当て布を当て上から軽くたたいてください(石膏ボード下地で完全乾燥前のみ、目立たないところで試してください)。
- ・壁紙表面に糊が付着した場合は、きれいな乾いた布で軽くたたき素早く拭き取ってください。

選択・施工上の注意

T プラスチック系壁紙 グリッター

特徴：表面にフィルムを重ねた光沢感のある壁紙です。

【選択上の注意】

- 商品の特性上、フィルム片が落ちる場合があります。
- フィルム片の光沢が均一ではないため、ジョイント部分に色の差異が生じる場合があります。
- 出隅・入隅は角が出にくいのでご注意ください。

【施工上の注意】

- 接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)、ミックス糊100(BB-304)をおすすめします。
- 糊付け後は折りジワがつかないように大ききたたみ、上積みは避けてください。
- オープンタイムは15分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- オープンタイムを取る際の養生袋への保管は、高温多湿の環境下となり壁紙表面の素材が欠落しやすくなるおそれがありますので避けてください。
- ジョイントはジョイナーやハット目地を用いるか、または重ね切りをおすすめします。
- 常に鋭い刃先のカッターを使用し、下地ボードの表面を切り込まないように下敷きテープ(BB-471)を入れて施工してください。
- 撫で付けは当て布を使用するなどしてやわらかく押し付けるようにしてください。
- ローラー掛けはウレタン製のローラーを用いて、当て布や当て紙を当てて行ってください。
- 施工後は刷毛で軽く撫で、余分な小片を落としてください。

U 壁紙その他 コルク

特徴：天然素材のコルクを使用した輸入壁紙です。

【選択上の注意】

- 天然素材のため、ジョイント部分に色の差異が生じる場合があります。

【施工上の注意】

- 接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)、ミックス糊100(BB-304)をおすすめします。
- 糊付け後はたたまずに丸めて保管してください。上積みして強く荷重がかかるとコルクが割れることがあるのでご注意ください。
- オープンタイムは10分以上が目安です。出隅・入隅部分は材料が硬く納まりにくいのでオープンタイムを長めに取ってください。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- オープンタイムを取る際の養生袋への保管は、高温多湿の環境下となり壁紙表面の素材が欠落しやすくなるおそれがありますので避けてください。
- 常に鋭い刃先のカッターを使用し、下地ボードの表面を切り込まないように下敷きテープ(BB-471)を入れて施工してください。
- 出隅・入隅ははねやすく角が出にくいので、接着補強剤300クリーン(BB-451)を捨て糊として使用し、入念に圧着してください。
- 壁紙表面に汗や糊が付着した場合は、水を含んだ布できれいに拭き取ってください。

V 壁紙その他 ラフィア

特徴：天然素材のラフィア(椰子の植物の葉)を使用した輸入壁紙です。

【選択上の注意】

- 天然素材のため、ジョイント部分に色の差異が生じる場合があります。
- 製法上、繊維を手作業で結び繋いでいるため、壁紙表面に繊維の結び目があります。

【施工上の注意】

- 接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)、ミックス糊100(BB-304)をおすすめします。
- 糊付け後はたたまずに丸めて保管してください。
- オープンタイムは20分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイム不足はフクレ等の原因になることがあります。商品の張りが強く、丸めた際に空洞が大きくなるため、乾燥に注意して保管してください。
- 壁紙の耳部分が濡れていなければ、そのまま突き付けでのジョイントも可能です。

- 重ね切りでのジョイントも可能ですが、繊維の結び目部分が切りにくいためご注意ください。
- 重ね切りをする場合は、常に鋭い刃先のカッターを使用し、下地ボードの表面を切り込まないように下敷きテープ(BB-471)を入れて施工してください。
- 商品の張りが強く、特に巾方向は切りにくいため、カッターの刃はこまめに替えてください。
- 出隅・入隅ははねやすく角が出にくいので、接着補強剤300クリーン(BB-451)を捨て糊として使用し、入念に圧着してください。
- 繊維の方向性により長手方向には曲がりにくいため、入念に圧着してください。
- 壁紙表面に汗や糊が付着した場合は、水を含んだ布できれいに拭き取ってください。

W 壁紙その他 リネン(麻)

特徴：天然素材のリネン(麻)を使用した輸入壁紙です。

【選択上の注意】

- 天然素材のため、ジョイント部分に色の差異が生じる場合があります。
- 製法上、ジョイントの柄は正確に合いませんが、巾方向に通る柄があります。柄を合わせて施工するか、ずらして施工するか、事前にご判断の上、糊付け・裁断を行ってください。
- 繊維の目曲がりからジョイントが突き上げて見えることがあります。

【施工上の注意】

- 接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)、ミックス糊100(BB-304)をおすすめします。
- 糊付け後はたたまずに丸めて保管してください。
- オープンタイムは15分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- 常に鋭い刃先のカッターを使用し、下地ボードの表面を切り込まないように下敷きテープ(BB-471)を入れて施工してください。
- 壁紙表面に汗や糊が付着した場合は、水を含んだ布できれいに拭き取ってください。

X 壁紙その他 ペーパーウィーブ

特徴：天然素材のパルプを使用した輸入壁紙です。

【選択上の注意】

- 天然素材のため、ジョイント部分に色の差異が生じる場合があります。
- 製法上、ジョイントの柄は正確に合いませんが、巾方向に通る柄があります。柄を合わせて施工するか、ずらして施工するか、事前にご判断の上、糊付け・裁断を行ってください。
- 製法上、繊維を手作業で結び繋いでいるため、壁紙表面に繊維の結び目があります。

【施工上の注意】

- 接着剤は、NEWサンゲツ糊(BB-378)、ミックス糊100(BB-304)をおすすめします。
- 糊付け後はたたまずに丸めて保管してください。
- オープンタイムは15分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- 商品が硬く下地をキズつける場合があるため、突き付けでのジョイントをおすすめします。
- 出隅・入隅ははねやすく角が出にくいので、接着補強剤300クリーン(BB-451)を捨て糊として使用し、入念に圧着してください。必要に応じて、きれいな水を含ませたスポンジで表面を濡らしてから曲げてください。また出隅・入隅に近い位置でのジョイントは避けてください。
- 壁紙表面に汗や糊が付着した場合は、水を含んだ布できれいに拭き取ってください。

Y 壁紙その他 天然木突板壁紙 WILL WOOD®

特徴：天然木を薄くスライスし、一枚一枚横繋ぎして仕上げた突板壁紙です。

【選択上の注意】

- 見本帳のサンプルと納品された製品の色柄は異なりますので、あらかじめご了承ください。

- ・紫外線により経時で色や質感が変化します。特に日光が当たりやすい場合や照明との距離が近い場合などは、変化が起りやすいためご注意ください。
- ・部分的に光が当たる環境では、一部だけの変色が促進され、色差が生じることがあります。
- ・天然木製品は水分に弱いため、屋外や水分や湿気にさらされる場所には使用しないでください。
- ・施工後、経時で細かなシワや割れ、目隙、木目の欠損等が発生することがあります。

[施工上の注意]

- ・接着剤は、ミックス糊(BB-307)を使用してください。
- ・糊付け後は折りジワがつかないように大きいたたみ、上積みは避けてください。
- ・オープンタイムは10分以上が目安です。オープンタイムは温度や湿度に左右されますので現場環境に合わせて調節してください。オープンタイムを過度に取ると乾燥して、相ハギの発生や、ずらし・あおりの作業が困難となり、施工不良の原因になるおそれがあります。
- ・糊は均一に塗布し、糊ダマリにご注意ください。
- ・常に鋭い刃先のカッターを使用し、下地ボードの表面を切り込まないように下敷きテープ(BB-471)を入れて施工してください。
- ・出隅・入隅は接着補強剤300クリーン(BB-451)を捨て糊として使用してください。
- ・表面に水分が付着すると水ジミが発生するおそれがあるため、十分に気を付けてください。
- ・木目に対して垂直方向の折り曲げ施工はおすすめしません。
- ・製品裏面に連番の記載があります。施工面の右側から番号順に施工していただくと、木目がある程度揃い、より自然な仕上がりになります。
- ・壁紙表面に糊が付着した場合は、きれいな乾いた布で軽くたくたくように素早く拭き取ってください。

施工上の注意（共通事項）

1 下地の調整

[下地の平滑仕上げ]

施工後の不陸を防ぐため、下地は平滑に仕上げてください。また、ネジ・クギ類は施工後の変色を避けるため、突起を完全に沈め、サビ止めをしてください。

[下地や状況に応じたシーラー処理]

木質系・合板下地・コンクリート下地・モルタル下地に直接施工すると、壁紙にシミや変色が発生することがあります。それぞれ専用のシーラーで必ず下地処理をしてください。シーラー処理を施すことで、接着不良や変色を防ぎ、また、リフォーム時に剥がしやすくなります。

[下地と同色のパテを使用]

パテは下地と同色のものをご使用ください。下地と異なる色のパテを使用すると、施工後にパテの色が透けて見える場合があります。

[下地は乾燥させてから]

コンクリートやモルタルなどの湿式下地、およびシーラー・パテを施した箇所は十分に乾燥(水分率11%以下)してから施工を開始してください。乾燥が不十分な場合、壁紙の変色・剥がれ・かびが発生することがあります。

[浮いた裏打紙の処理]

貼り替え時、以前貼られていた壁紙の裏打紙が残っている場合、残った裏打紙は完全に剥がしてから施工してください。そのまま施工すると目隙や浮きの原因になります。

2 接着剤

[施工環境に合わせた準備]

環境や温度に合わせて接着剤の配合やオープンタイムを調整したり、部屋を暖めるなど配慮してください。特に5℃以下の環境では接着力が弱く、施工不良の原因になりますので、接着剤の注意事項を必ず守ってください。

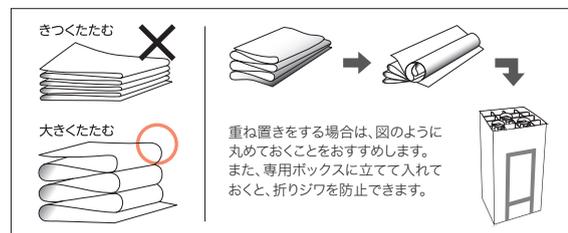
[希釈・塗布量]

接着剤の希釈は、接着剤メーカーの指定割合を守ってください。塗布量は140～160g/m²を目安とし、均一に塗布してください。

[糊付け後の注意点]

壁紙に糊付け後、適切なオープンタイムを取ってください。施工を容易にするとともに、フクレや目隙の発生を防ぎます。また、壁紙をきつく折りたたむことは避けて、湾曲部に荷重がかからないようにしてください。折りジワが発生し、元に戻らない場合があります。

[糊付け後のたたみ方]



選択・施工上の注意

3 貼り付け

[ロット番号・施工上の注意の確認]

同じ空間に施工する場合は、同一ロットの商品をご使用ください。別ロット品で施工した場合、色違い等の不具合が生じることがあります。また、施工上の注意も十分にご確認の上、施工するようにしてください。

[有効巾について]

壁紙は必ず有効巾でご使用ください。重ねしは有効巾に含まれません。有効巾を超えた使用は、左右色違いの原因となります。

[石膏ボード下地の注意点]

カッターで石膏ボードの原紙まで切り込むと目隙の原因となりますので、カットの際は下敷きテープをご使用ください。また、ボードの継ぎ目付近ではジョイントしないでください。仕上がりに支障をきたすことがあります。

[ベニヤ下地の注意点]

ベニヤなどの木質下地に重ね切り施工する場合、カッターでシーラー塗布面を傷つけますとアクのしみ出しによる変色の原因になります。カットの際は下敷きテープを使用するか、突き付け施工をおすすめします。

[柄合わせについて]

柄合わせの必要な商品は見本帳に「リピート」を表示しています。リピートの値は理論値であり誤差が生じます。施工の際は、ジョイントマークを参考に、目視で柄を合わせて重ね切りにして施工してください。

[ジョイント位置について]

ジョイントは商品の端部同士としてください。端部と中央部でジョイントした場合、色差が生じるおそれがあります。また、天地・左右を確認の上、同一方向で施工してください。特に開口部の上下への施工や、貼り足しや部分補修で残材を使用する場合、一部分のみを横貼りにすると色違いが起こりやすいため、ご注意ください。

[壁紙端部の表示について]



[付着した接着剤や汚れの処理]

壁紙の表面や廻り縁などに糊・汚れなどが付かないよう十分ご注意ください。付着した場合は、きれいな水を含ませた布で直ちに拭き取り、最後に乾拭きしてください。糊や汚れが付着したまま放置すると、かびや変色の原因になります。

[貼り出し確認]

品質には万全を期しておりますが、念のため壁紙を3巾ほど施工した時点で商品に問題のないことをご確認ください。明らかに欠陥があると判断された場合には、直ちに作業を中断し販売店または弊社営業窓口までご連絡いただけますようお願い申し上げます。3巾以降の施工費賠償については、お受けいたしかねますのでご了承ください。

4 養生

[施工後は自然乾燥を]

施工後は、接着剤が安定するまで自然乾燥させてください。急速に乾燥させると剥がれ・めくれなどの原因になります。

[養生テープについて]

粘着力の強いテープの使用は破れや汚れ、変色の原因になりますのでご注意ください。

壁紙のメンテナンス

1 一般注意事項

[入居後の換気]

施工時の臭いが残っている場合がありますので、入居後一週間程度は十分に換気を行ってください。

[直射日光等からの保護]

直射日光や熱風が長時間当たる場所では変退色するおそれがあります。カーテンやガラスフィルムなどで日除けを心がけてください。また、ストーブなどの暖房器具の熱風が壁紙に直接当たらないようにご注意ください。

[タバコの煙・キッチンの油煙について]

タバコの煙やキッチンの油煙などは壁紙を短期間で黄変させ、頑固な汚れとなります。室内の換気を心がけてください。

[薬品や化粧品類を付着させない]

スプレー式の薬品(殺虫剤・塗料・化粧品など)を壁紙に付着させないでください。また、傷薬などの医薬品や口紅なども付着させないでください。種類によっては付着した色が落ちなくなったり、壁紙が変色したりすることがあります。

[家具を壁面に密着させない]

家具の塗料やベニヤに含まれる色素により、壁紙が変色することがあります。家具と壁紙の間は空間の余裕をとってください。変色だけでなく結露やかびの防止にもなります。

[粘着テープを貼らない]

粘着テープ(セロハンテープやガムテープなど)を壁紙に貼らないでください。テープの粘着剤が壁紙に移行し、変色や汚れの原因となります。特にゴム系粘着剤は変色が起こりやすいためご注意ください。また、粘着テープを剥がす時に壁紙を破損するおそれがあります。

2 汚れが付着したら

[一般ビニル壁紙の場合]

飲食物や調味料などの汚れは、直ちに固く絞ったスポンジやタオルで汚れを吸い取るように拭き取ってください。落ちにくい場合は中性洗剤をご使用ください。壁紙表面に残った洗剤は変色の原因になりますので、真水かぬるま湯できれいに拭き取ってください。
※強い洗剤やシンナーなどの有機溶剤は、変色や表面破損の原因になりますので使用しないでください。

[和紙・紙壁紙の場合]

シミの原因になるため水拭きは避けてください。ホコリが付着した場合は、ハタキなどを使用して取り除いてください。

[珪藻土の場合]

シミの原因になるため水拭きは避けてください。ホコリが付着した場合は、ハタキなどを使用して取り除いてください。汚れが目立つ場合は、固く絞った布で汚れをたたくようにして落としてください。

[織物壁紙・紙布の場合]

シミの原因になるため水拭きは避けてください。ホコリが付着した場合は、ハタキなどを使用して取り除いてください。汚れが目立つ場合は、固く絞った布で汚れをたたくようにして落としてください。

3 剥がれてきた壁紙のメンテナンス

部分的な剥がれであれば、剥がれが広がる前にゴミや埃を取り除いた後、壁紙の裏に文具用の糊や木工用ボンドをはみ出さないように塗布して、十分に圧着してください。剥がれてから時間が経ったものや、劣化して硬くなったものは補修が困難ですので、貼り替えをおすすめします。